

ベッドに置いて 要介護者見守り

メディカルプロジェクトなど機器

医療機器のメディカルプロジェクト（静岡市）は富士工業技術支援センターと組み、要介護者の呼吸や脈拍などを自動で測定するシステムを開発

した。ベッドにセンサーを設置し、介護施設などがパソコンで状態を把握できるようにする。

製品名は「見守りセンサー」。価格は17万円か



マットレスの下にシート状のセンサーを置く

ら。初年度200セットの販売を目指す。

従来、脈拍を把握するためには体に器具を取り付ける必要があった。新システムはマットレスの下にシート状のセンサーを敷き、要介護者の負担を軽くする。

システムはセンサーで得たデータを無線で離れた場所にあるパソコンに送り、看護師などが状態を把握できる仕組み。容体の急変など異常があった場合は、警告を発することもできる。